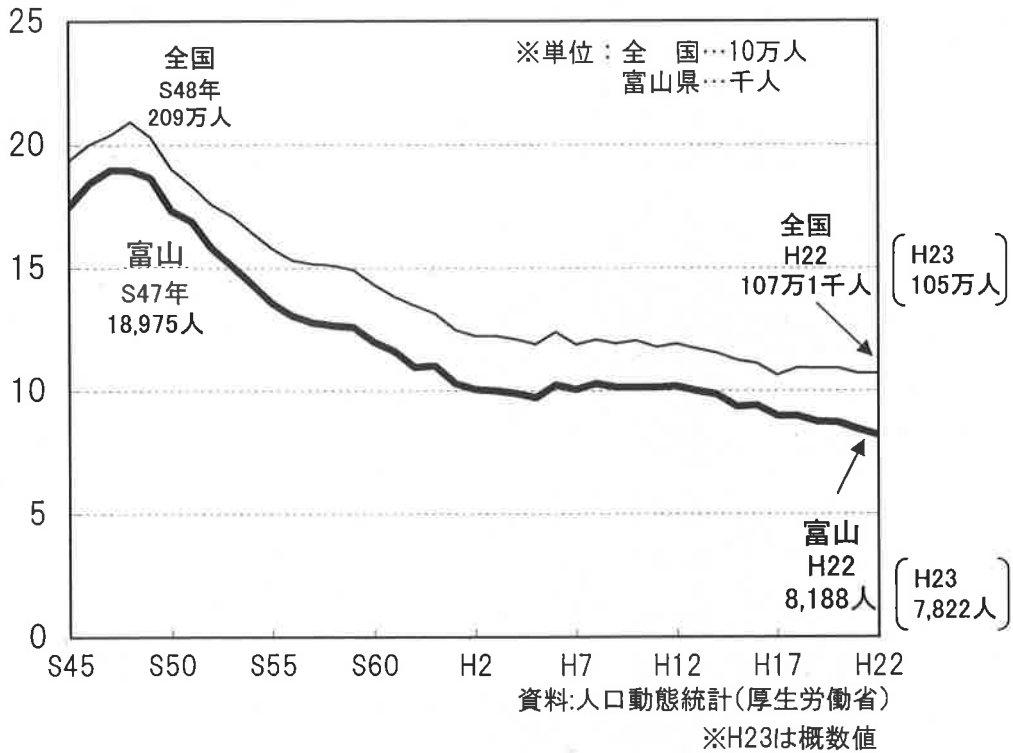
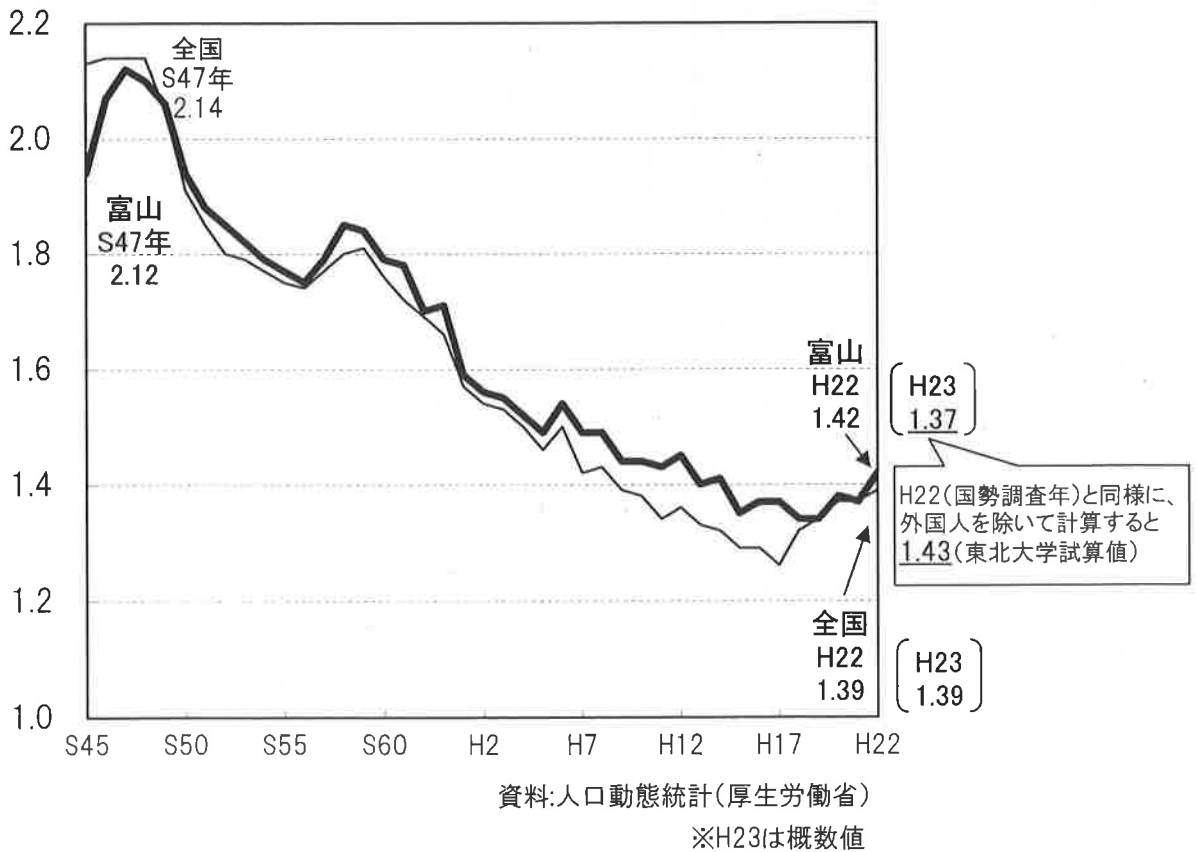


出生数及び合計特殊出生率の推移

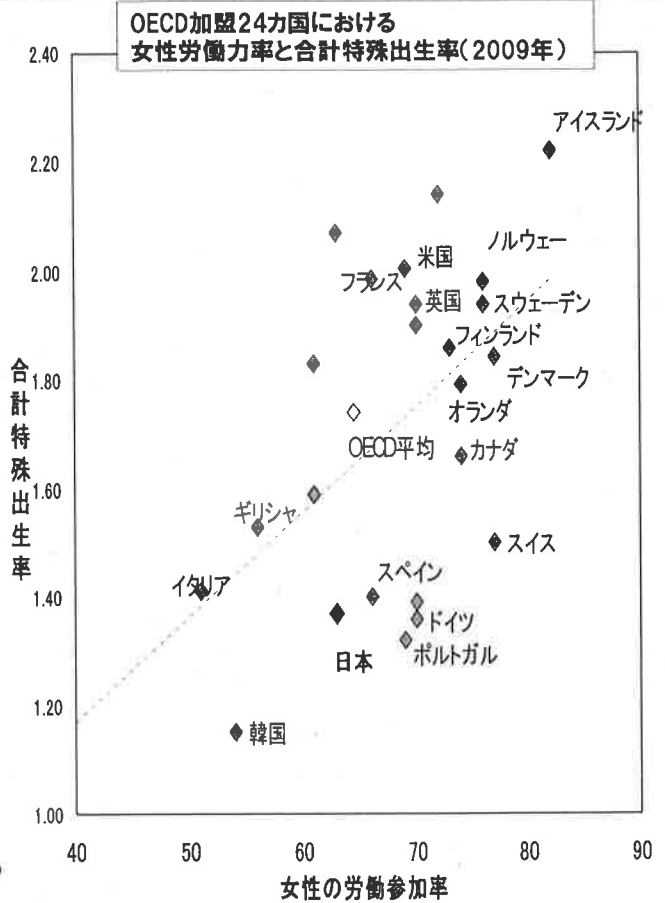
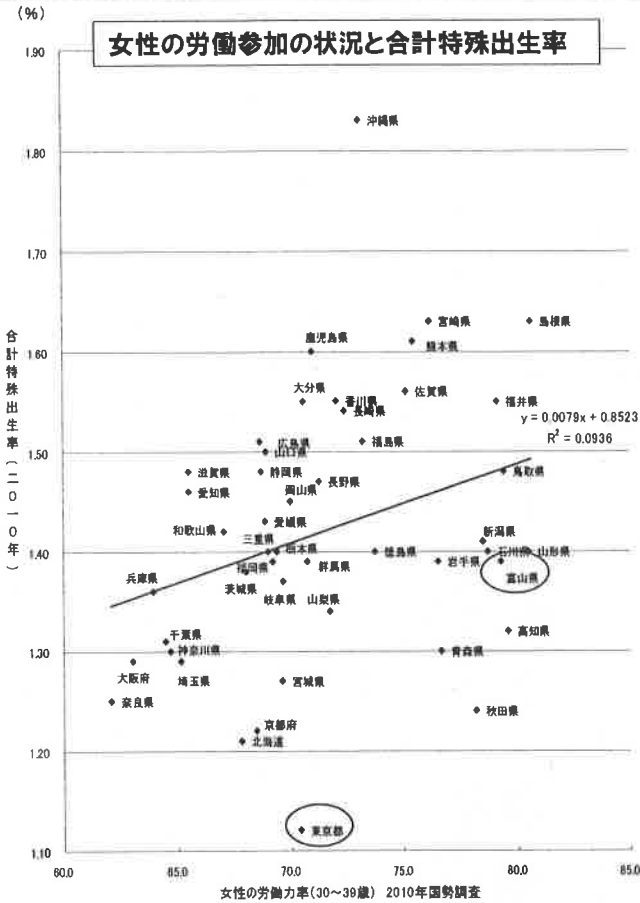
◎出生数の推移(全国・富山県)



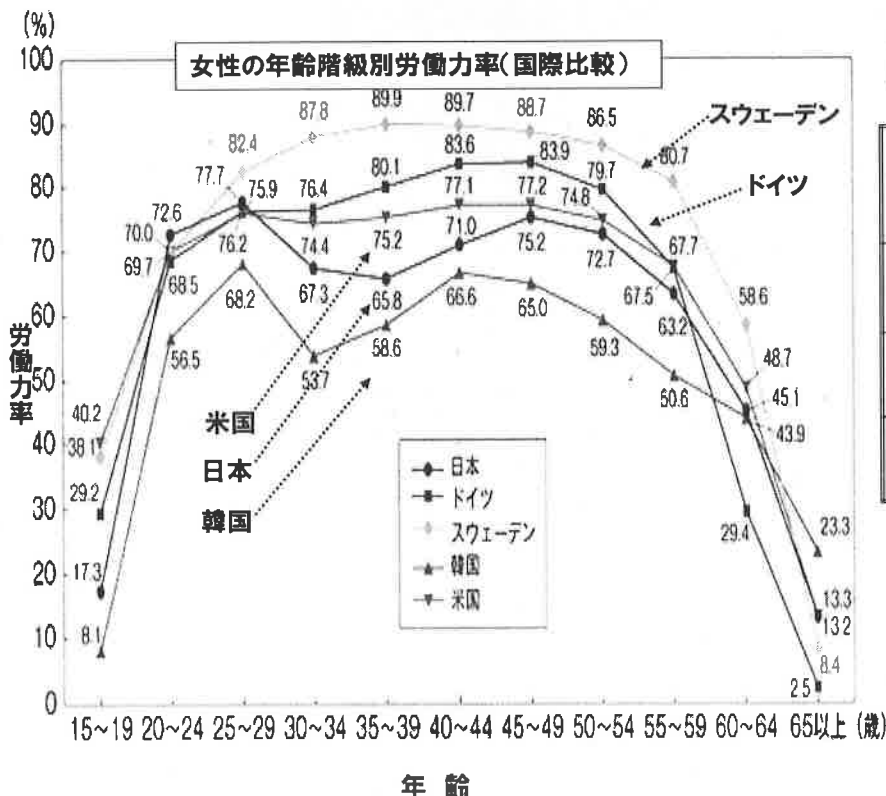
◎合計特殊出生率の推移(全国・富山県)



女性の労働参加の状況と合計特殊出生率



女性の雇用形態～M字カーブ～

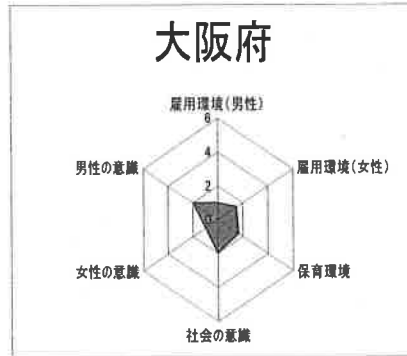
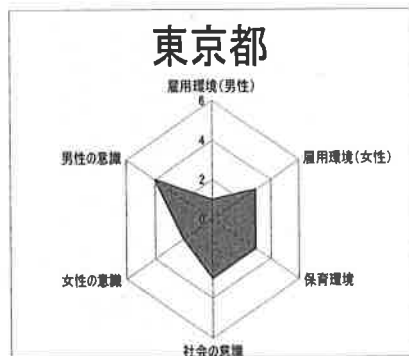
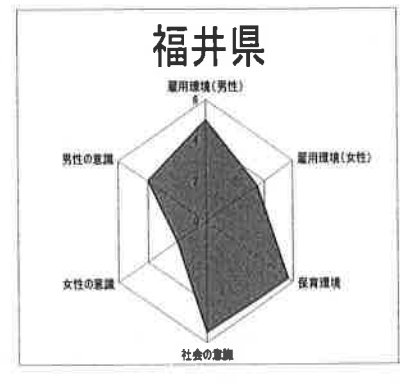
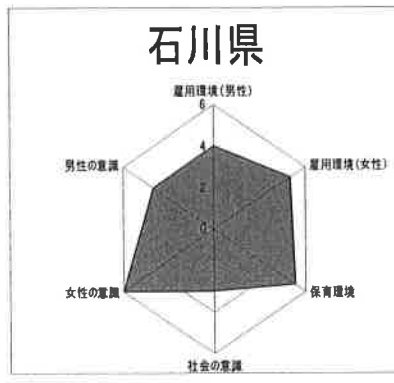
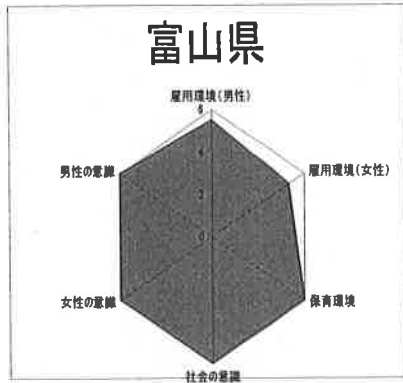


M字カーブの深さ(都道府県別)

	M字左 頂点	M字 谷底	M字 深さ
富山県	83.1	77.9	5.2
東京都	83.5	67.9	15.6
大阪府	77.8	63.5	14.3

※「労働力率」: 15歳以上人口に占める労働人口(就業者+完全失業者)の割合

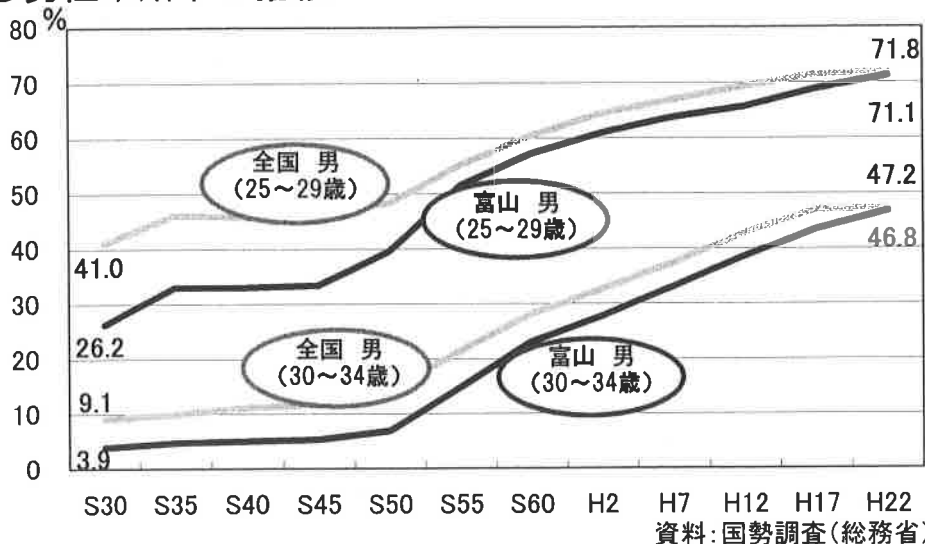
M字カーブの要因のレーダーチャート



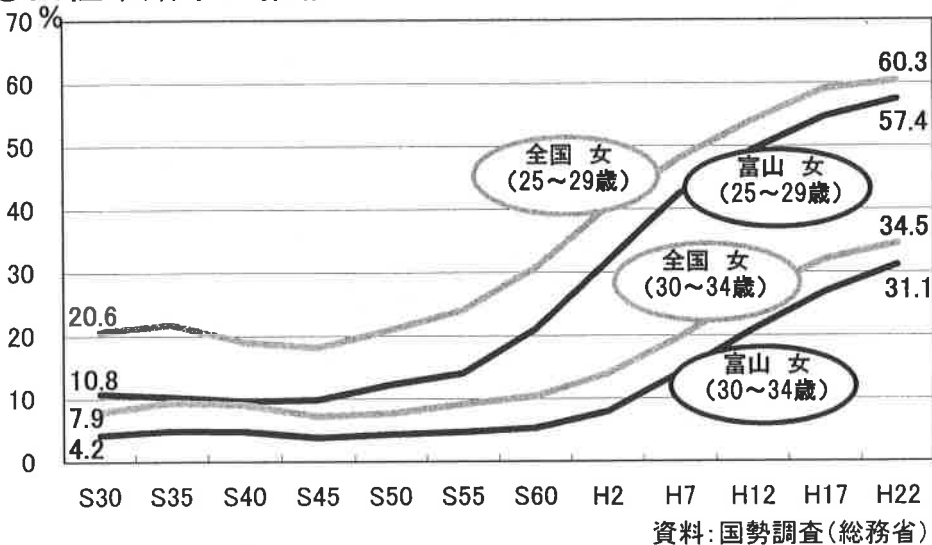
項目	指標	
1	雇用環境(男性)	フルタイム労働者に占める週60時間以上働く人の割合 通勤時間(男性)
	雇用環境(女性)	雇用者に占める正規職員割合(女性) 女性の給与水準(対男性)
3	保育環境	三世代同居率
		保育所利用児童の割合
		放課後児童クラブ登録児童数割合(小1~3)
4	社会的意識	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」に同意する割合 「子どもができてもずっと職業を続ける方がよい」に同意する割合
		女性の意識
6	男性の意識	家事育児等の時間割合(男性)

未婚化・晩婚化の進行

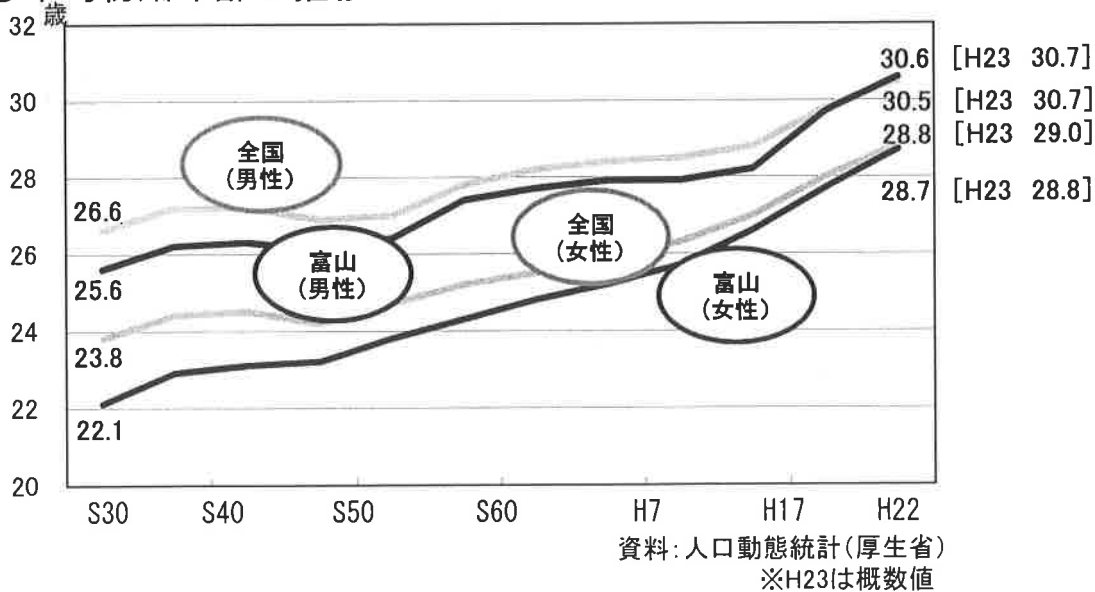
◎男性未婚率の推移



◎女性未婚率の推移



◎平均初婚年齢の推移



「結婚等に関する県民意識調査」の結果について

未婚化、晩婚化が少子化の一因となっており、本県でも未婚化、晩婚化が進行していることから、県では、このたび、結婚等に関する県民意識調査を実施しましたので、結果をご報告します。

1 調査の概要

- (1) 調査対象 県内の20代、30代の男女 515人（既婚290人、未婚225人）
- (2) 調査時期 平成23年12月～24年2月
- (3) 調査方法 ①無作為抽出アンケート 標本数2,000（回収数519(26.0%)、有効回答515）
②個別ヒアリング アンケート回答者の中から既婚男性・女性、未婚男性・女性ごとにグループインタビュー等で実施（計35人）

2 結果概要

- (1) 将来結婚したいか（未婚者のみ） 結婚したい 90.2%（←①977.7%）
- (2) 結婚していない理由（未婚者のみ）
①相手にめぐり合わない52.0%、②資金・経済力が足りない33.8%、③自由や気楽さを失いたくない22.5%
- (3) 異性と交際する上での不安（未婚者のみ） 不安がある 66.2%
①自分の魅力に自信がない29.9%、②出会いの場所がわからない27.5%、③声のかけ方がわからない20.6%
- (4) 県等で結婚支援に取り組んでほしいか 取り組んでほしい 77.2%（←①946.3%）
- (5) 取り組んでほしい結婚支援
①出会いの場の創出60.6%、②雇用・収入の安定56.5%、③結婚費用等への支援47.0%
- (6) 子育て支援を拡充すれば子どもがほしい気持ちになるか ほしい気持ちになる 77.6%
- (7) 拡充してほしい子育て支援
①仕事と生活が調和する働き方73.3%、②児童手当等の経済的支援70.0%、③預け場所等整備69.3%
- (8) 個別ヒアリング結果（未婚者の主な傾向）
 - ・20代後半から30代までに結婚したいとしながら、ライフプランを意識した行動が伴っていない。
 - ・未婚理由は、20代では雇用など経済的不安定さ、30代では出会いがない、自分の時間を楽しみたいなど。
 - ・全体に、恋愛に対して消極的で、異性と付き合うための自信が不足している。
 - ・気軽に参加できる趣味等のイベント、既婚者の実例やノウハウの情報提供等が望まれている。

3 今後の対応

出会いの場の創出を求める声が多いことから、「とやま縁結び応援事業」により、出会いイベントの開催に助成するとともに、異性と交際する上での不安を解消するため、「マリッジ・アカデミーとやま」を開催し、男女の自己啓発・スキルアップを図ってまいります。

「結婚等に関する県民意識調査」の結果について【概要版】

アンケート調査

1 趣旨

結婚・出産に関する意識調査を実施することにより、未婚化・晩婚化及び少子化に対する施策展開の基礎資料とするもの

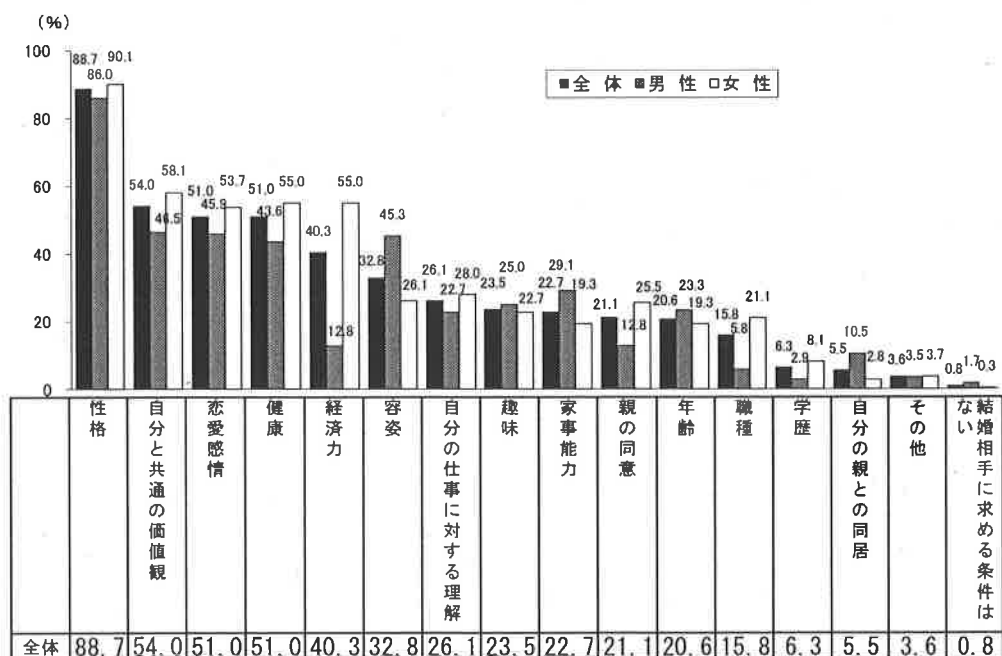
2 調査対象

- (1) 年代等 富山県在住の20代、30代の男女
- (2) 対象数 2,000人
- (3) 調査期間 平成23年12月27日(火)～平成24年1月30日(月)
- (4) 回収数 519(回収率:26.0%)
- (5) 有効回答数 515(既婚290、未婚225)

3 結果

- (1) 将来結婚したいか(未婚者のみ) 結婚したい90.2%
 内訳 { すぐにでも結婚したい19.1%、2～3年以内に結婚したい23.1%
 いずれは結婚したい48.0%、結婚するつもりはない9.3% }

(2) 結婚相手に求める条件

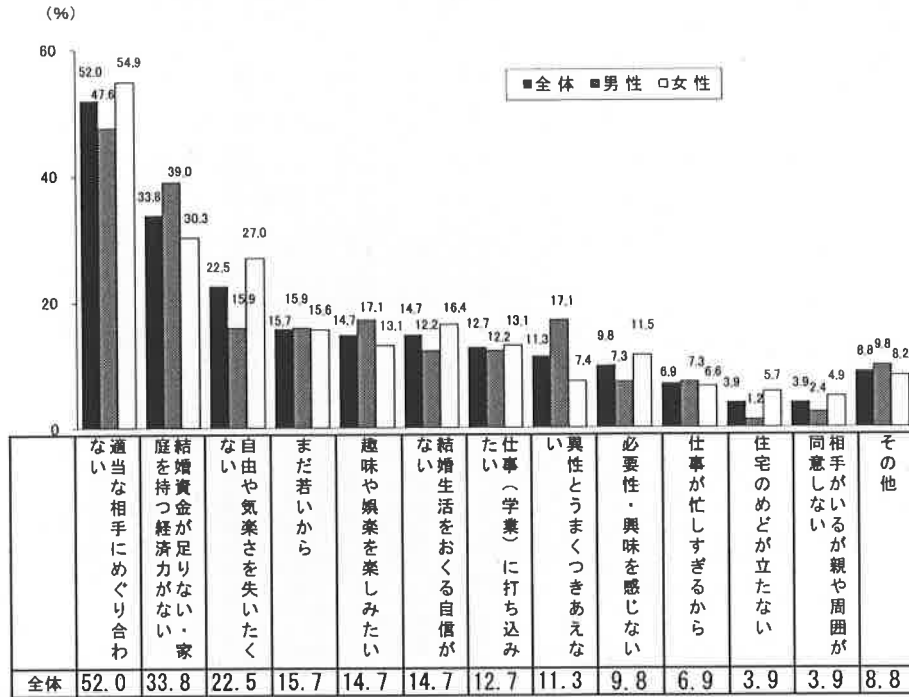


全体では、「性格」が88.7%、「自分と共通の価値観」が54.0%、「恋愛感情」「健康」が同率で51.0%の順となっている。

男女間で差異が大きいのは、「経済力」で男性12.8%に対し女性55.0%と女性が42.2ポイント上回っている。「自分と共通の価値観」でも男性46.5%に対し女性58.1%と女性が11.6ポイント高い。

一方、男性が女性を大きく上回ったのは「容姿」で、男性45.3%に対し女性26.1%と、19.2ポイント上回っている。

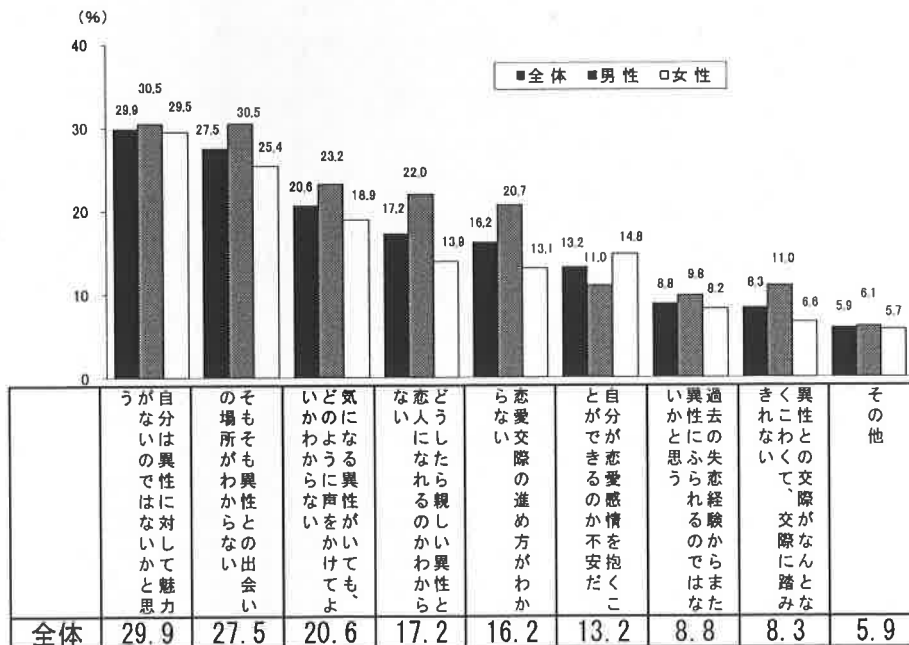
(3) 結婚していない理由（未婚者のみ）



全体では、「適当な相手にめぐり合わない」が52.0%と最も高く、次いで「結婚資金が足りない・家庭を持つ経済力がない」33.8%、「自由や気楽さを失いたくない」22.5%となっている。

男女間で差異が大きいのは、「自由や気楽さを失いたくない」男性15.9%に対し女性27.0%や、「異性とうまくつきあえない」が男性17.1%に対し女性7.4%となっている。

(4) 異性交際の不安（未婚者のみ）



全体では、「自分は異性に対して魅力がないのではないかと思う」29.9%を筆頭に、「そもそも異性との出会いの場所がわからない」27.5%、「気になる異性がかけてよいかかわからない」20.6%が上位となっている。

異性と交際する上で不安があるとした人の割合は66.2%となっている。

(5) 結婚支援への要望

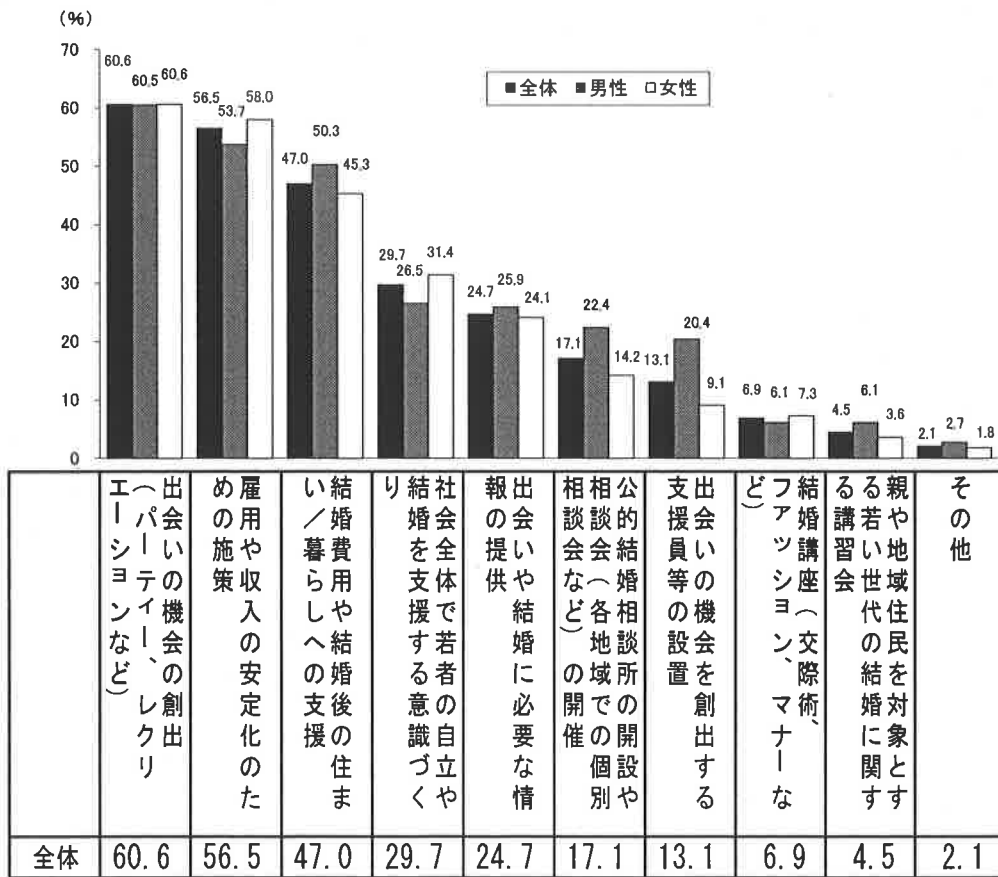
①結婚を支援する施策（事業）を県や市町村が取り組んで欲しい 77.2%

積極的に取り組んで欲しい	32.2%	} 77.2%
どちらかといえば取り組んで欲しい	45.0%	
どちらかといえば取り組むべきではない	9.7%	
取り組むべきではない	5.8%	

②結婚を支援する施策（事業）をNPOなどの民間団体が取り組んで欲しい 76.9%

積極的に取り組んで欲しい	28.9%	} 76.9%
どちらかといえば取り組んで欲しい	48.0%	
どちらかといえば取り組むべきではない	10.3%	
取り組むべきではない	5.6%	

(6) 結婚支援策で必要な取組み



全体では、「出会いの機会の創出（パーティー、レクリエーションなど）」60.6%、「雇用や収入の安定化のための施策」56.5%、「結婚費用や結婚後の住まい／暮らしへの支援」47.0%の順となっている。

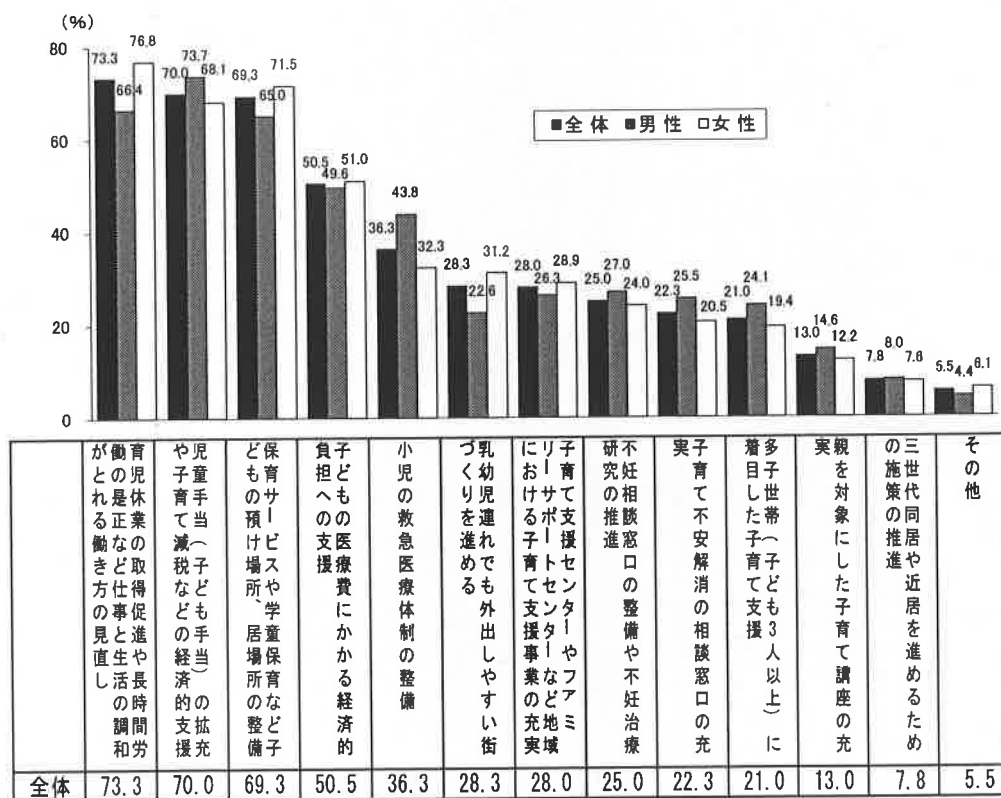
(7) 「子どもが欲しい」「もう1人子どもが欲しい」という気持ちがあるか

ある	49.7%	} 肯定的 69.1%
どちらかといえばある	19.4%	
どちらかといえばない	13.8%	
ない	17.1%	

(8) 国や自治体が、現在の少子化対策を拡充すれば「子どもが欲しい」「もう1人子どもが欲しい」という気持ちになるか

そう思う	45.6%	} 肯定的 77.6%
どちらかといえばそう思う	32.0%	
どちらかといえばそうは思わない	12.0%	
そうは思わない	10.3%	

(9) どのような政策を拡充すれば「子どもが欲しい」「もう1人子どもが欲しい」という気持ちになるか



全体では、「育児休業の取得促進や長時間労働の是正など仕事と生活の調和がとれる働き方の見直し」73.3%を筆頭に、「児童手当(子ども手当)の拡充や子育て減税などの経済的支援」70.0%、「保育サービスや学童保育など子どもの預け場所、居場所の整備」69.3%、「子どもの医療費にかかる経済的負担への支援」50.5%の順となっている。

男女間で差異が大きいのは、「小児の救急医療体制の整備」男性43.8%に対し女性32.3%や「乳幼児連れでも外出しやすい街づくりを進める」男性22.6%に対し女性31.2%となっている。

個別ヒアリング

1 趣旨

郵送によるアンケート調査に加え、結婚等についての意識を掘り下げて把握するもの

2 調査方法

グループインタビュー（6グループ）及び個別面談

グループインタビューは、アンケート回答者の中から既婚男性、既婚女性、未婚男性、未婚女性ごとに実施

3 調査対象

富山県在住の20代、30代の男女 計35名

4 調査実施日

平成24年1月17日(火)、1月22日(日)、2月18日(土)、2月19日(日)

5 結果

(1) 結婚の意識

既婚・未婚、性別を問わず、理想は「早ければ20代後半、遅くとも30代のうちに結婚すること」である。

未婚の男女ともに、「プランを立ててガツガツしたくない」「まだ遊びたい」「結婚してお金の苦労をしたくない」という意識が強く、30代での結婚を望む反面、ライフプランを意識した婚活への行動が伴っていないのが実態のようである。

区分		男性	女性
既婚	20～30代	<ul style="list-style-type: none"> ・彼女が30歳までに一人目を産んだら楽だと潜在意識にあった。 ・漠然と結婚は30歳ぐらいと思っていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚を前提で紹介された人と結婚した。 ・25歳ぐらいまでに結婚できたらと思っていた。子どもが欲しかった。
未婚	20代	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚したら持ち家がよい。 ・27～28歳で結婚したい。 ・一緒に遊ぶ男友達がまだ独身のため、何とかかなると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・30歳までに結婚して子どもが欲しい。 ・子どもを産んでもお金には困りたくない。 ・30歳までは自分の夢の実現が先。 ・自分の遊びに時間を費やしたい。趣味の方が楽しい。
	30代	<ul style="list-style-type: none"> ・30代前半で結婚したい。世間体もある ・35歳位までに結婚したい。 ・結婚を焦る気分になれない。 ・子どもは苦手なのであまり欲しくない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実家の近くにいたい。 ・年齢的に行き遅れ。出産を考えると結婚したい。 ・婚活はしたいが、ガツガツした感じは嫌。自然に出会いたい。

(2) 結婚相手に求める条件

男性は性格的要素を中心に、女性は経済的要素のほか多くの性格的要素をあげ、男性に比べ条件が厳しい。

長時間労働の男性は女性に仕事への理解を求める一方、未婚女性の中には、結婚相手として帰宅の遅い男性を望まない人がみられた。

区分		男性	女性
既婚	20～30代	<ul style="list-style-type: none"> ・束縛されるのが嫌い。彼女（妻）は干渉しすぎないところがあった。 ・正社員で安定したところで働いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正規の雇用。 ・資格を持っている。 ・自分より収入が上。 ・学歴も大事。大卒 ・金銭感覚が合う。 ・家族を一番に考えてくれること。
未婚	20代	<ul style="list-style-type: none"> ・料理や家事をしてくれること。 ・何でもいいので働いて欲しい。社会性がなくなるし老け込みそうだから。 ・年齢は同年代から5歳上くらい。 ・将来家を建てることを考えたら、富山出身者の方がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的なことが1番。非正規等は嫌。 ・手に職はあって欲しい。 ・金銭感覚が合う人。 ・家族関係がうまくいくところがいい。 ・一緒にいてストレスを感じないこと。 ・年下は対象外。年上10歳位まで。
	30代	<ul style="list-style-type: none"> ・自営業なので、束縛されると仕事ができない。仕事を応援して欲しい。 ・仕事への理解は大事。研究職なので、平日の帰宅は23時過ぎ。土日でも1回は職場に顔を出す。 ・仕事でもいいしサークルでもいいので外に出て欲しい。 ・自分を引っ張って行って欲しい。 ・気の付く人。手のひらで転がしてくれると楽でいい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員で長く働いている人がいい。 ・収入が安定していて欲しい。 ・親のことが気になるので、転勤がある人は嫌。できれば県内の人がいい。 ・22～23時まで働いている人は嫌。 ・価値観が合うこと。 ・尊敬できる部分を持っている人。 ・会話の受け答えがしっくりくる人。 ・自分と常識的な範囲が似ている人。 ・向上心を持って頑張る力のある人。 ・男の人にリードして欲しい。

(3) 未婚の理由（未婚者のみ）

未婚の理由として、20代は雇用形態を含め、経済的不安定をあげ、30代は、結婚したいと思える人との出会いがなく、自分の時間を楽しんでいる人が多い。

また、「自分の魅力に自信がない」「自分から異性を誘えない」という発言も複数聞かれた。

全体的に、結婚について親から強く言われることが少なく、未婚化を後押ししているのではないかと考えられる。

区分		男性	女性
未婚	20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済的にもゆとりがないと結婚はできないと思う。非正規では難しい。 ・ 収入が今の 1.5 倍くらいになれば、やっていけると思う。 ・ 独身の 30 代でも遊んでいる先輩がいるし、まだいいかなと思う。 ・ 結婚してしまうと遊べなくなるイメージが強い。自由時間がなくなる。 ・ 結婚のメリットがわかりにくい。周囲に、浮気、別居、離婚が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今は私も彼も低収入だが、将来的に安定したら暮らしていけると思う。 ・ 自分がやりたい事を先にやりたい。 ・ 彼はいるが、価値観がずれているので、別の人を見つけたほうがよい。 ・ 若くして結婚して、金銭的な苦勞をしたくない。 ・ 親から結婚を強く言われることはない。
	30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 結婚まで考えたことがない。いいなと思える人と巡り合えていない。 ・ 自分のライフスタイルを変えてまで結婚は考えにくい。 ・ 若いときに一度結婚が駄目になってから考えていない。 ・ 自分から話しかけられない。 ・ 同居している親も気を遣って結婚について言わなくなった。 ・ 親が「どうしても結婚してくれ」と言えば考えるかもしれない。結婚に対して前向きでもない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ちゃんと結婚したいと思う人に出会えていない。 ・ 結婚を前提として3年付き合った人がいたが、価値観が合わず別れてしまった。 ・ 婚活中。いい人がいたらすぐ結婚したい。 ・ 30歳を過ぎたら焦りがなくなった。 ・ 自分で社会人サークルを作って趣味の時間が楽しくなった。 ・ 自分に魅力がないからと暗くなってしまうので、あまり考えないようにしている。

(4) 異性交際に対する不安（未婚者のみ）

全体的に、恋愛に対して消極的であることと、異性と付き合うための自信不足がうかがえた。

男性は、積極的に女性に声をかけていないようだ。

女性は、合コンでの成功体験が少ないためかあまり興味がなく、合コンで自信を無くすという意見も聞かれた。婚活パーティーに積極的に参加している30代女性からは、男性の反応が薄く、交際への発展はおろか会話が成り立たないという不満があげられた。

区分	男性	女性
未婚 20代	<ul style="list-style-type: none"> ・富山の子はノリが良くない。女の子が夜出るのに不便なのかなと思う。 ・合コンに行っても、アドレス交換しないまま終わりというのが半分以上。 ・自分は草食系だと思う。彼女がいない状況に慣れてしまった。 ・転職がある仕事なので、「転職あるけどいい？」と聞きづらい。 ・正社員でないので、収入が激しく女の子を誘いづらい。 ・アプローチする時は不安。武器はない。相手がどう思っているかわからないし、振られたらショック。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰かと出会うためにどこかに行くことに興味がない。合コンには興味がない。 ・合コンに行ってもはいたが、非効率。いい人がいなくて試しがない。 ・富山に出会いの場があるのか疑問。東京と同じ方法で人脈を広げていけるか不安。 ・趣味の関係で人間関係を広げていくのが出会いの場。 ・紹介で知り合うのは、間の人を顔を立てないといけない。 ・男性と話す機会があまりなく、何を話してよいかわからず、相手がつまらなくなると不安。
未婚 30代	<ul style="list-style-type: none"> ・今の生活の中で、何とかなるだろうと漠然と思っている。 ・前の恋愛を引きずっているの、今は仕事でいいやと思っている。 ・性格上弱気なので自分からはいけない。 ・大体フラれるので自分に難があると思っているが、自分を変えられない。 ・社内に独身女性がいるが、自分から話しかけられない。好きになったら、まず身辺を調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・婚活パーティーに行っても、会話が広がらない男性が多い。 ・男性の反応が薄くなっている。喋らない。せめてニコニコするとか。一緒にいるだけで辛い。 ・合コンに行ってもダメであれば、自分に自信がなくなってくる。 ・合コンに行っても、他の人がチヤホヤされるだけなので行かなくなった。 ・親戚づたいのお見合いは友達の紹介よりも断りにくい。

(5) 結婚支援

出会いの場を提供するという点で、公的支援事業は概ね賛成されている。県主催に限らず、婚活イベント参加経験者のイベントに対する評価は高い。ただし、参加している男性が消極的である点への指摘が懸念事項である。婚活を前面に出すのではなく、気軽に参加できる趣味のイベントに対する期待が高い。告知が十分でなく、もっと知らせて欲しいという声も多く聞かれた。

区分		男性	女性
既婚	20～30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出会いの場ができるならいいと思う。 ・ どんどんやったらいい。民間のものは入会金が何十万円もするので、公的に支援するほうがよい。 ・ 会社の後輩は、彼女を作る段階でダメ。恥ずかしくてしゃべれないというので、もっと頑張れと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身県の合同見合は、すごく楽しかったのでいいと思う。 ・ 出会いだけでなく、食べ歩きやマラソンなど共通の趣味が楽しめるようなイベントがあるといいと思う。 ・ パッと目につくところで宣伝したほうがいいと思う。 ・ 公的なものは安心。 ・ 何を話そうか、どんな服で行ったらいいか、わからないと踏み出せない。
	20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄道会社主催のテーマパークに行くツアーに参加したことがある。先輩は結婚につながった。 ・ 「結婚」「お見合い」だと引くので、「新酒を楽しむ」「大人の遠足」などにして敷居を低くして欲しい。 ・ 独身限定ではなく、ただ遊びに行くという感覚なら気軽。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 結婚講座(交際術、ファッション、マナーなど)は、男性が行くべき。 ・ 趣味のイベントをみんなでやるみたいなのがいい。 ・ もっと告知したほうがいい。 ・ 申込書が面倒そう。堅い感じは嫌。 ・ 結婚に金銭的補助があるといい。 ・ 県や市だと安心感がある。
未婚	30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間より信頼性がある。 ・ 出会いの場の創出はよい。既婚者の体験を聞くのも面白い。興味はあるが、行動に移せない。 ・ 誘われたら行くが自分からは行かない。 ・ 個人的なことに自治体が口出しするのはどうか。自治体やることではないのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県主催だと詐欺はないので安心。 ・ 県主催のものに行ったことがある。婚活に行っても、女性の方が生き生きしている。 ・ 結婚相手を探すことだけにこだわったイベントでなくてもいい。 ・ もっと軽いイベントのほうがいい。 ・ 民間のイメージアップ講座のようなものを実施し、男性には服装のアドバイスをしてほしい。

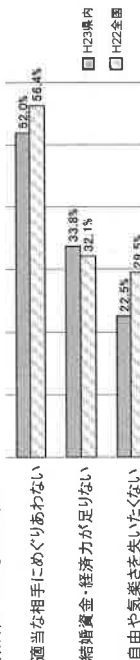
平成24年度 結婚支援に係る施策体系

未婚化・晩婚化の背景・要因

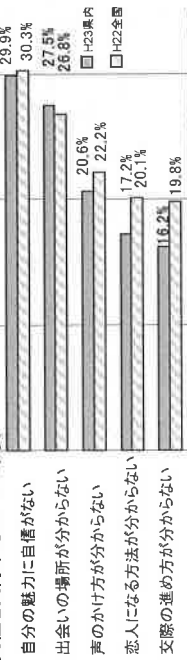
意識調査結果

○将来結婚したいか ⇒ 結婚したい
 県内：① 77.7% → ② 90.2%、全国：③ 86.0%

○結婚していない理由

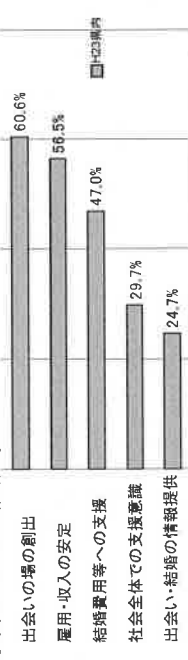


○異性と交際する上での不安



(未婚者のうち不安がある人の割合 県内 66.2%、全国 公表なし)

○取り組んでほしい結婚支援活動



[県や市町村で取り組んでほしい ① 46.3% → ② 77.2%
 [民間団体に取組んでほしい ③ 調査なし → ④ 76.9%]

県内の結婚相談所からのヒアリング結果(富山県結婚相談所)

- (男性)
 - ・会話のレッスンやTPOに応じた服装等のセミナー必要
- (女性)
 - ・30代でライフプランを考えていない人が多いため、考える機会必要
 - (共通)
 - ・富山県はバラサイトが多い。結婚により生活レベルが下がることが懸念される。
 - ・長時間労働が交際の阻害要因となっている。
 - (親)
 - ・団塊世代が子どもに甘い。適齢期になっても結婚を促さず、バラサイトが増える。

施策の方向

出会いの場の創出

男女の自己啓発 ・スキルアップ

雇用・収入の安定と 結婚・仕事の両立

平成24年度の結婚支援に係る施策

① **とやまで愛(出会い)サポート事業**【児育：10,500千円】

- ・結婚相談ネットワーク事業
- 出会いサポーターによる結婚相談活動

② サポーターへアドバイザーをする出会いコネクターの設置

・イベント情報提供事業

男女の出会いの場を提供するイベント等の情報発信
 (注)メールマガジンの配信、携帯用HP)

③ 成婚サポーターへの感謝状贈呈

④ 出会いサブステーション設置事業

とやまで愛(出会い)サポートセンターの相談窓口を県内2箇所に設置
 ※富山県新しい公共モデル事業(県とNPO法人との協働事業)を活用

⑤ **とやまで縁結び応援事業**【児育：5,000千円】

NPO等が実施する男女の出会いイベント事業に対する助成

⑥ **青年農業士育成事業**【農経：540千円】

青年農業士の活動への助成
 (注)出会いイベントへの参加支援、女性会員の募集)

⑦ **マリッジ・アカデミーとやま開催事業**【知政：3,000千円】

結婚を希望する男女を対象としたコミュニケーション能力向上等のセミナーを開催

⑧ **ハッピー子育てキャンペーン事業**【知政：30,000千円】

若者が結婚・子育てに前向きになれるよう、結婚や子育ての喜びをテレビCMで伝えるキャンペーンを実施

⑨ **ワーク・ライフ・バランス経営導入促進事業**【労雇：300千円】

男性も女性も仕事と生活の調和がとれ、充実した生活等が実現できる働き方が可能な職場環境づくりを推進するため、中小企業の管理職を対象とした研修会を開催



MARRIAGE
ACADEMY
TOYAMA

マリッジ・アカデミーとやま

マリッジ・アカデミーとやま
受講者募集中

県内外の一流講師陣による充実のカリキュラム
結婚への第一歩を踏み出すためのスキルを
マリッジ・アカデミーとやまで総合的に学べます。

詳細は裏面をご覧ください



MARRIAGE
ACADEMY
TOYAMA
マリッジ・アカデミーとやま

[コミュニケーション能力] + [ファッション] + [交際マナー] + [ライフプラン]

結婚への第一歩を踏み出すためのスキルアップ!

- 【対象】 県内在住独身男女(20代~30代向け) 男女各30名 合計60名
※応募者多数の場合は抽選になります。
- 【受講料】 7000円(全5回のセミナーの受講料)
※交流会・イベント等は実費
※途中退学の場合も受講料の返金はございません。
- 【受講期間】 8月~11月(4ヶ月間)

募集締切
7/24(火)
17:00

受講スケジュール

総合講座 全5回講座

- | | | |
|---|---|--|
| <p>8/5日 第1回 婚活入門・開校式 14:00~</p> <p>会場：富山国際会議場
講師：富山県結婚相談所 正木 照美 氏
ウェディングラインとやま 土井 秀紀 氏
内容：- マリッジ・アカデミーとやま開校式
- 県内の婚活事情と今年一年の婚活目標
- 成功・失敗ケーススタディー
(お見合い・パーティー・イベント等)</p> | <p>9/16日 第2回 また会いたくなる人 婚活のためのモテ講座 14:00~</p> <p>会場：富山県民会館
講師：NPO法人花婿学校代表 大橋 清朗 氏
内容：- 結婚するために必要なことは？
- 第一印象と会話のレベルを上げる！
- 出会いを増やす方法</p> | <p>11/4日 第3回 幸せな結婚につながる 恋愛上手への道 14:00~</p> <p>会場：富山国際会議場
講師：恋愛カウンセラー・カラーセラピスト 安藤 房子 氏
内容：- なりたい自分と結婚までのプランニング
- 理想の結婚をつかむコツ
- インターネット結婚事情
- 終了後閉校式・講師との懇親会(任意)</p> |
|---|---|--|

男女別専門講座 土・日開催予定

- | | |
|---|--|
| <p>男性向け 第1回 パーティーからお見合いまで使える 会話力向上講座
内容：- 出合いパーティー戦略
- パーティーお見合い、デート状況別ロールプレイング</p> <p>第2回 人は外見で判断される 婚活のための外見力アップ講座
内容：- パーティー、お見合等・イベントごとの着こなし
- マナー教室</p> | <p>女性向け 第1回 元CAによる女子力アップ講座
内容：- パーティーで好かれる女性の特徴とは？
- 浴衣・洋服の着こなし
- マナー教室
- お見合いのマナー</p> <p>第2回 メイク・ファッション・ライフプラン講座
内容：- メイクレッスン
- パーティー、お見合いに向く服装とは？
- 出合いから結婚・出産までのライフプラン</p> |
|---|--|

出合い創出イベント

受講者も参加できるイベントが盛沢山! 出合いのチャンスがいっぱい!! ※ご参加は任意です。(参加費は実費; 1回 3,000円~5,000円程度)

- | | | |
|-------------------------------|---|---|
| <p>8/5日 受講者交流パーティー</p> | <p>9/9日 BBQ オリエンテーリング (出合いバーベキューイベント) ※男性受講生向け</p> | <p>10/7日 Love's キッチン (料理イベント) ※女性受講生向け</p> |
|-------------------------------|---|---|

申込方法・お問い合わせ

- FAX** 以下のフォームに必要事項をご記入の上、送信ください。
- WEB** マリッジ・アカデミーとやま [m-toyama.com] 申込み専用フォームから送信ください。
- TEL** お問い合わせ・詳細は、マリッジ・アカデミーとやま事務局 **070-5631-6700**

FAX 050-3156-7901

ふりがな お名前 性別 男 女 年齢 歳

ご住所 〒 電話番号

“マリッジ・アカデミーとやま”

開講記念公開講座

入場
無料

婚活時代 成功する婚活の5つのステップ

7/22(日) 14:00~
開場 13:30

富山国際会議場3Fメインホール

- 婚活時代から4年今婚活は？
- 婚活メンタル、親の心得 等



講師
白河桃子

東京生まれ、慶應義塾大学文学部卒業 少子化ジャーナリスト、作家。2008年、山田昌弘氏との共著「婚活」時代が19万部を超えるベストセラーに。「婚活」ブームを巻き起こす。「情熱大陸」「あさイチ」などテレビ出演のほか、大学、民間企業、地方行政の講演多数 家族社会学会会員、全国地域結婚支援センター（NPO申請中）理事。近著に「専業主婦になりたい?!」「セレブ妻になれる人、なれない人」「婚活バイブル」など。

マリッジ・アカデミーとやま
受講者募集中

対 象：県内在住の独身男女各30名 合計60名
受講期間：8月～11月の全5回セミナー
+ 出会い創出イベント（参加は任意）
受講料：7000円（全5回）+（イベントは実費）

詳細・お申込は m-toyama.com まで

同時開催

出会いコーディネーターによる無料婚活相談会

とやまで愛(出会い)サポート事業

結婚を希望する人の
出会いを応援する

【背景】

- ・未婚化・晩婚化
- ・未婚者の9割が「いずれは結婚したい」
- ・結婚したくてもできない理由として5割が「適当な相手にめぐり会わない」

H24予算額
5,000千円

結婚したいと考えている人たちに、出
会いの機会や情報提供、相談体制の
充実を図る

マッチング
の実施

イベント
情報提供

イベント実施団体
市町村、NPO等

出会いサポートセンター

公的結婚相談所
(市町社協、県、その他)

結婚相談ボランティア
のネットワーク化

出会いサポーター(約110名登
録)



出会いイベント情報の
一元的な提供

等による
情報提供
新HP
新HP

27組が
結婚、
婚約

イベント
参加



結婚を希望する男女



相談、イベント紹介、
出会いの設定

新 平成24年度とやま縁結び応援事業

内容

結婚を希望する人たちに、出会いや交際の機会の創出を図るため、NPO法人等が実施する独身男女の健全な出会いイベント等の開催を支援するもの。

実施主体

県内に本拠を持つNPO法人、本事業を実施する実行委員会等

補助金額

参加者数	補助上限額
30人以上50人未満イベント	10万円
50人以上100人未満イベント	20万円
100人以上イベント	30万円

申請状況

<イベント規模別申請数>

参加予定者数	申請数
30人以上50人未満	9
50人以上100人未満	13
100人以上	7
計	29

<事業種別申請数>

事業区分	申請数
自然体験	8
クッキング	4
講演・トーク	3
スポーツ	3
まちコン	2
地域体験	1
その他	8
計	29



【参考】

平成23年度出会いイベント活性化支援事業補助金実績は別添のとおり

平成23年度 出会いイベント活性化支援事業補助金 イベント一覧

	イベント名	開催日	事業内容等	参加者数
1	スケートDEコンパ	平成23年8月7日	スケートボードを通じて出会いの機会と交流を深める	30人
2	「富山の自然」魅力再発見-ツリークライミングに挑戦してみませんか	平成23年10月10日	ツリークライミング体験により出会いの場を提供するとともに富山の自然の魅力の再発見を行う	30人
3	なめりかわ恋物語Ⅲ	平成23年11月26日	富山ライトレールに乗り、自己アピールの仕方を学ぶとともに、滑川においてそば打ち体験を行う	31人
4	フローラルクリスマス	平成23年12月18日	クリスマスリース・オリジナルキャンドル作成の作業を通してコミュニケーションを図り出会いの場を提供する	71人
5	城端地域婚活パーティ「甘い恋も召し上がれ2」	平成23年9月11日	スイーツバイキングを通じた出会いの場の提供。スイーツバイキングには城端地域のお菓子屋さんの協力を得る	40人
6	Meets the partner!トマト狩り&クッキング in Tateyama	平成23年8月6日	立山町の農家の協力を得て農業体験と収穫した野菜を使った料理教室を通じた出会いの場を提供し県産野菜に理解を深める	32人
7	土遊ハニーナイトパーティ	平成23年10月22日	循環型農業に取り組んでいる方の協力のもと、富山の土を使った陶芸教室を開催するとともに出会いの場を提供する	30人
8	ハニーナイトパーティ FORスプリング	平成24年2月25日	富山の地酒メーカーを見学、地酒を飲みながらの出会いの場を提供する	29人
9	SEA&SHE いみず2011 (海と彼女が待っている！)	平成23年11月20日	海王丸パーク、内川を訪問、射水の良さを再発見するとともに、出会いの場を提供する	20人
10	「まじめなお付き合い」パーティ&チョイモテ講座	平成23年11月26日	コミュニケーション能力アップのための講座を行い、フリータイムにて出会いの場を提供する	28人
11	「まじめなお付き合い」パーティ&チョイモテ講座2	平成23年12月25日	コミュニケーション能力アップのための講座を行い、フリータイムにて出会いの場を提供する	26人
12	山ガール・トレッキング大好きさん集まれ！In 城ヶ平山遊歩道	平成23年10月2日	トレッキングを行った後婚活セミナーを行い、大自然の中で男女の出会いの場を提供する	39人
13	魅力アップセミナー付き交流会	平成23年11月23日	男女別にセミナー実施(プチレッスン等)その後軽食タイムで男女の交流の場を提供する	17人
14	とやま街なかグルメツアー&交流パーティ	平成23年10月23日	中心商店街を取材・試食・体験しレポートする取材ツアー&交流パーティを開催する	32人
15	11月のクリスマス 出会い力アップ&交流パーティ	平成23年11月19日	ホテルマナーから出会い力アップ講座までを実施し、その後交流パーティを行い出会いの場を提供する	49人
16	とやま恋旅(とやまこいたび) ナツ編	平成23年8月27日	とやまで観光及びデートコースの提案、講座のほか、交流パーティを開催する	67人
17	とやま恋旅(とやまこいたび) ユキ編	平成24年2月5日	氷見市内を散策後、ライトアップの中の幻想的な五箇山の合掌集落を訪れ、冬の魅力体験を通じた出会いの場を提供する	72人
18	陶芸と楽しい食事会で出会いを！	平成23年9月10日	陶芸と楽しい食事会を通じて出会いの場を提供する	28人
19	陶芸と楽しい食事会で出会いを！2回目	平成23年12月3日	陶芸と楽しい食事会を通じて出会いの場を提供する(2回目)	27人
20	ラブワゴン 2011～運命の赤い糸～	平成23年10月10日	ドッグランまでバスにて移動、到着後、ゲーム・フリートーク・BBQ等により交流の場を提供する	42人
21	コミュニケーションイベントひみスイーツで開運	平成23年8月28日	氷見のスイーツの実食、あいやまガーデンの散策等により出会いの場を提供する	50人
22	あこや～のDE出逢っちゃおうYO！	平成23年9月11日	新川育成牧場MOOガーデンにて手作りソーセージ作り及び石田フィッシュアリーナ釣り桟橋でサキビ釣り大会を通して出会いの場を提供する	45人
23	Xmasパーティ2011	平成23年12月18日	ミニライブやゲームを通し、若者の出会いと異業種交流を応援し町の活性化へつなげる	112人
24	おとなの遠足 BBQオリエンテーリング	平成23年9月25日	太閤山ランドにおいてオリエンテーリング&バーベキュー、出会いの場を提供する	98人
25	恋のレンピ さしすせそ	平成24年2月12日	料理教室&スイーツパーティを行い出会いの場を提供する	52人
26	婚活de立山山麓 NATURALFEELING山コン	平成24年3月25日	健全なアウトドア活動を通じて男女の出会いの場を提供する(ビーチボールバレー、スノーシュー体験等)	30人
27	山ガール&山ボーイ立山新体験ツアー	平成23年11月5日	立山山麓で体験できる新しい事業を体験しつつ、男女の出会いの場を創出する	34人
28	海里山の共生文化体験ツアー	平成23年12月17日	海・里・山においてドライブ、講演会、クリスマス会などを実施し男女の出会いの場を提供する	21人
29	川と山 水と風 自然とのふれあいと「出会い」35	平成23年10月15日	富山の自然に触れ合いながら男女間の交流を図る	43人
30	川と山 水と風 自然とのふれあいと「出会い」45	平成23年10月30日	富山の自然に触れ合いながら男女間の交流を図る	40人
31	恋のキューピット誕生大作戦	平成23年12月24日	氷見市海浜植物園において植物園クイズラリーや話し方教室を通じて男女の出会いの場を提供する	26人
				1,291人

※カップル成立数(事業者聞き取り):全体で概ね100組程度が成立。